

第572号

倶楽部

Naraken
Keizai
Club

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

〒630-8215 奈良市東向中町6番地 TEL0742-23-3661 FAX0742-23-6844

HP <https://narakenkc.sakura.ne.jp> E-mail nakeiku@energy.ocn.ne.jp

印刷所 共同精版印刷株式会社

6月号

- 定時会員総会を開催 ①
 副会長就任退任ご挨拶 ②
 「奈良県地域創造部の取り組み」火曜午餐会 ③
 倶楽部往来・県内経済情報 ④

定時会員総会を開催

増本副会長退任に伴い山野副会長が就任

令和7年、第87回定時会員総会が5月28日（水）11時から当部5階大会議室で開催された。菊池会長の開会挨拶の後、早速、菊池会長を議長に選出して案件審議に入り、[報告事項]「令和6年度運営報告」に続いて[承認・決議事項]第1号議案「令和6年度計算書類承認の件」を原案通り可決承認。次いで第2号議案「増本理事・副会長退任に伴う後任の理事選任の件」を審議。増本副会長は本総会終結の時をもって理事・副会長を退任。任期途中の為、補欠として、後任の理事、奈良交通(株)常務取締役 山野豊氏を選任した。（現役員の任期：令和6年5月～令和8年5月、補欠として選任された役員の任期：前任者の任期満了迄）

総会終了後、別室にて新理事会を開催して互選により山野理事を副会長として選任。その後、改めて総会出席者の前で菊池会長が新体制を報告し、新たなスタートを切った。



総会風景



増本副会長への記念品贈呈

令和7年度 事業計画

コロナ禍を経て、訪日外国人が増え、インバウンド消費は増えているものの、国内では、少子高齢化が進む中、全てにおいて物価が高騰しており、多方面において先行きが不透明です。国内外を問わず、地震、災害、紛争が絶えず、不安定な時代が続いていますが、奈良県経済倶楽部は、社会情勢を鑑みつつ、関係諸団体との連携協調をはかりながら、定款目的項に謳うように、豊かな社会生活の一助となるよう下記の諸事業を継続実施していきます。

〈奈良県経済倶楽部定款目的項〉

「会員相互の交誼親睦を敦くし、その知識徳性を啓発すると共に、奈良県商工業の振興を通じて地域経済の活力増進と社会文化の向上に貢献する」

【実施事業】

公益目的支出計画の実施
 関係諸団体との連携協調及び支援
 文化国際力、及び地域力の向上
 会員の資質涵養、教養・見識の高揚
 会館の運営

三菱自動車

奈良中央三菱自販(株)

本社 奈良市三条栄町3-6
 TEL 0742-34-7671(代)

奈良本店
 大和郡山店
 橿原店
 クリーンカー奈良中央店



奈良交通株式会社

本社
 〒630-8651 奈良市大宮町1-1-25
 TEL:0742-20-3116(代表)
 FAX:0742-27-0727



大切にしています

技術と心

株式会社 松田組

代表取締役 松田英志

〒630-8137 奈良市恋の窪一丁目十番十四号
 ☎ 0742-34-4351(代表)

副会長就任ご挨拶

奈良交通株式会社 常務取締役 山野 豊



この度、歴史と伝統ある奈良県経済倶楽部の副会長を拝命いたしました山野豊と申します。浅学非才な若輩が、このような重責を担うこととなり、身の引き締まる思いではありますが、精一杯努めて参る所存でございます。会員皆様のご支援とご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、本年4月に「大阪・関西万博」が開幕し、隣接する本県におきましても、インバウンド需要の拡大等に

より、県内経済の活性化が期待されています。

今まさに奈良県はビジネスチャンスを迎えておりますが、中国古代の思想家「孟子」は次のような格言を残されています。「天の時地は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」…この格言に沿って奈良県の現在を例えてみますと、万博という「天の時」は一過性の好機であって、永続性のある文化遺産や史跡など「地の利」には及ばない、

ただその「地の利」であっても、関係する人々が心や力を合わせて事に臨む「人の和」には及ばない、ということになるのでしょうか？

この教えを心に描きながら、会員皆様相互の「人の和」が、さらに広がっていきますように、微力ながら尽力して参りたいと思います。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

副会長退任ご挨拶

奈良近鉄タクシー(株) 代表取締役社長 増本 隆史



この度の総会をもちまして奈良県経済倶楽部の副会長を退任いたしました。

5年間、無事副会長を務める事が出来ましたのも、菊池会長はじめ役員の皆様、会員の皆様のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

副会長に就任させて頂いた令和2年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という未曾有の事態の真っ最中で、午餐会は休会、事業は中止で、活動が止まっていた時期でした。奈良県の観光客も激減し、交通機関に携わる人間として先の見えない不安を抱えていたのを記憶しています。人生におけるまさかの難局でしたが、コロナ禍と

対峙するうちに価値観が変化し、それまでの常識を見直して効率化するなどプラス面もあり、変化を前向きに受け入れる大切さを学んだように思います。

奈良県経済倶楽部も創立されて以来70数年の歴史の中には、様々な難局があったことと存じますが、そのたびに役員や会員の皆様が力を合わせて乗り越えて来られた事とお察しします。今後とも奈良県経済倶楽部発展のため、皆さんで知恵を出し合い、未来に繋げて行って下さい。

コロナ禍が収まってからは奈良県経済倶楽部の事業も復活し、普段の仕事や立場を超えて貴重な時間を過ごさせ

て頂きました。毎月2回の火曜午餐会では、著名な先生方の講話を拝聴し勉強させて頂きましたし、企画に携わらせて頂いたバス旅行が好評で、毎年恒例の事業として続いています。ゴルフ会やスマホ教室など新規事業も含め、皆様には積極的に事業に参加して頂き経済倶楽部の会員であることを楽しんで頂ければと存じます。

最後に、皆様のご健勝と奈良県経済倶楽部の益々のご発展を心より祈念いたしまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

法律問題を適切に解決するために、お気軽に電話下さい

奈良 川崎法律事務所 検索

川崎法律事務所

TEL (0742) 22-9000

奈良市花芝町9番地の2 川崎ビル

弁護士 川崎 祥記 弁護士 前川 典彦
弁護士 片山 賢志 弁護士 大寺 健太

◆相続・遺言 ◆企業経営法務 ◆交通事故 ◆離婚
◆不動産 ◆医療法務 ◆債権回収 ◆訴訟・法律相談全般



奈良トヨタ株式会社

本 社

〒630-8141 奈良市南京終町2丁目269番地

毎週月曜定休日(祝祭日を除く)

☎:0742-61-3301

お客様相談室:0120-288-770(7リ-コ-ル)

豊祝

〒630-8444

奈良市今市町405

奈良豊澤酒造株式会社

TEL 0742-61-7636

FAX 0742-61-7658

奈良中央墓園 (奈良市営 東山霊苑前)

～奈良市内に やすらぎの公園墓地誕生～

・ご相談
・ご用命は

打谷石材(株)

ご夫婦仲良く(お墓参り)

0120-522-749

FUJITSU

電話とネットワークでお客様に安心と安全をご提案

関西通信建設株式会社



〒630-8451

奈良市北之庄町66番地1

TEL: 0742-63-7177

人と自然を、技術でむすぶ。

奥村組

OKUMURA CORPORATION

社 長 奥 村 太加典

本 社 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2

TEL 06(6621)1101

奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル

TEL 0742(22)5001

奈良県地域創造部の取り組み

奈良県地域創造部部長 毛利嘉晃 氏

火曜午餐会第2例会を5月20日に開催した。講師の毛利嘉晃氏は平成2年奈良県入庁。広報広聴課長、財政課長、医療政策部次長を歴任され、令和6年4月より現職。

【奈良県地域創造部とは】

奈良県地域創造部について組織別に紹介したい。磯城郡3町の県有地の活用、また起業を推進する「大和平野中央構想・スタートアップ推進課」、文化会館、橿原文化会館、美術館、なら歴史芸術文化村、万葉文化館、図書情報館などを管轄する「文化振興課」、橿原考古学研究所、民俗博物館を管轄する「文化財課」、そして「世界遺産室」、「文化財保存事務所」、消費者センターのある「県民くらし課」、人権について取り組む「人権施策課」、スポーツについて取り組む「スポーツ振興課」、令和13年奈良県で開催される国体の準備を行う「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室」がある。

【大和平野中央県有地活用プロジェクト】

磯城郡3町（田原本町、川西町、三宅町）にある県有地を活用するプロジェクト。田原本は免許センターの移転が予定されている。川西と三宅についてお話ししたい。川西町…子どもを中心にスポーツを通して多様な交流が生まれるまちを目指し、サッカーのトップ選手を育成する学校を奈良でつくりたい。FCバルセロナの組織であるバルセロナレジデンスアカデミーの誘致を実現させるため、今年の1月末に知事と町長がスペインへ赴きラボルタ会長とも面談をした。今年度中に何か動き出せばと考えている。三宅町…次世代を担う学生×企業のまちを目指し、学生と企業と住民が交流するコミュニティをつくる。



る。ヤング・イノベーション・レジデンス（Y I R）コミュニティ構想は48の企業が参画し、実現に向けて意見交換等を行っている。

【奈良スタートアップ・プログラム】

事業化可能性のあるアイデアを発掘して企業とつなぎ、研究の種を発展させていきたい。新規事業開発を目指す県内企業に対し、社内ベンチャーが生まれる環境の整備を支援したい。加えて、成長意欲のある若者を県内企業とマッチング（二年間の就業）し、定着を促進する。

【新アリーナと橿原公苑】

奈良県で開催される国民スポーツ大会に向けて、県立医大グラウンドと橿原市営住宅の跡地（3万㎡）に新アリーナの建設を予定している。ここは近鉄「医大新駅」建設が予定されており、まちづくりが大きく進むと期待される。新アリーナ、武道場、弓道場、野球場、陸上競技場等の整備には多くの費用がかかるが、国民スポーツ大会開催に向けて進めていく。

【第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会】

令和13年（2031）年に奈良県で開催予定。従来の枠にとらわれない「新たな大会」を追求し、未来をつくる大会を目指す。大会会期を柔軟に設定し、県内で宿泊してもらえよう地域の経済活性化につなげたい。開・閉会式を屋内である「新アリーナ」で開催できれば、天候や警備の問題に対応できる。両大会の成功のためにご協力をお願いしたい。

【奈良県文化会館の再整備】

令和9年度中のリニューアルオープンを目指して工事中。全体の耐震改修を実施し、国際ホールは1200席を予定。さらに約350席の本格的な音楽小ホールを新設。令和6年に世界的ピアニストである反田恭平氏を文化会館芸術監督

にお迎えし、若者のために立見席を設置するなどたくさんのアイデアを頂いている。

【奈良県立美術館の改修に向けて】

昭和47年開館で、50年以上経過。今年度、再整備に向けた整備基本構想を策定する予定。

【Nara for Culture 奈良を「クリエイティブアーティスト」が集まる場へ】

奈良を「若者等が音楽など創作活動に挑戦・成長できる土地」にしたい。「ムジークフェストなら2025」を開催、また、「ムジーク・サポート」として音楽家の活動支援や育成を行っている。

【みんなでたのしむ大芸術祭（愛称：みんな芸）】

毎年9月～11月開催。障害の有無や性別・年齢にかかわらず、「みんな」が参加し「たのしむ」ことができる芸術祭である。

【奈良県立民俗博物館における課題への取り組み】

45000点の収蔵品を整理していく必要がある。今年度中に整理方針を策定したい。

【「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録】

奈良県には現在3つの世界遺産がある。このような県は、岩手県、鹿児島県、奈良県の3県のみ。4つ目の世界遺産登録となれば、日本で最も世界遺産を多く持つ県となる。飛鳥・藤原の古代国家は唯一無二の資産。令和6年にプロジェクトチームを立ち上げ世界遺産登録に向けて取り組んでいる。令和8年の夏頃には登録可否の審議・決定が下される。皆さんと一緒に喜ぶ日が来ることを期待して頑張っている。

令和7年6月の予定

※予定は変更になる場合があります

【火曜午餐会】第1、第3火曜日を定例に、12時15分から火曜午餐会、12時45分から定例講演会を開催します。

【定例講演会】

▽第1例会 3日（火）

講師：国立大学法人 奈良国立大学機構

奈良女子大学附属小学校 校長 西田 淳氏

テーマ：「これからの時代を力強く生き抜く子どもを育てる

— 主体的によく考え、判断し、行動できる子に —」

▽第2例会 17日（火）

講師：川上村 村長 泉谷隆夫氏

テーマ：「川上村の林業・木材業 現状と活性化の取組」

【囲碁会】14日（土）、15日（日）、21日（土）、28日（土）の4回、13：00～3階会議室で開催します。

【中国語会話教室】9日（月）、16日（月）、23日（月）、30日（月）の4回、10：00～5階小会議室で開催します。

【ハングル勉強会】2日（月）、9日（月）、16日（月）、23日（月）、30日（月）の5回、13：30～5階小会議室で開催します。

【無料法律相談室＝会員限定】ご希望の方は、顧問弁護士と日程調整致しますので事務局にご連絡下さい。

県内経済情報

【概況】

2025年4月度の奈良県企業倒産件数（負債額1,000万円以上）は13件、負債総額は4億2,700万円だった。

件数は2カ月ぶりに前年同月比で増加に転じ、2桁を記録した。負債総額は、小口で大半が占められる形に変化は無いが、4カ月ぶりに前年同月比で増加となった。

【当月の特徴】

- *産業別…「サービス業他」が最多で6件。「建設業」「小売業」が各2件と続く。
- *業種別…「医療、福祉事業」が3件で最多。「生活関連サービス業、娯楽業」「建設業」が2件。
- *原因別…「販売不振」が9件で最多。「事業上の失敗」が2件と続く。
- *形態別…「破産」が12件で殆どを占める。「民事再生法」が1件。
- *資本金別…「個人企業他」が7件で過半数を占める。「1百万円以上」が4件と続く。
- *負債別…「1千万円以上」が11件で殆どを占め、小口が主体。「1億円以上」が1件発生。
- *従業員別…「5人未満」が12件で

殆どを占める。

- *その他…「新型コロナウイルス」関連倒産は2件。（判明分）。

【今後の見通し】

内閣府が4月に発表した「月例経済報告」によると、景気は「緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感がみられる」として下方修正。先行きについては「米国の通商政策の影響による景気の下振れリスク」に言及。「物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響」も景気下押しリスクになっているとした。政策態度は「米国の関税措置について、政府を挙げて対応することを始め、経済財政運営に万全を期す」としたうえで、「『国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策』及びその裏付けとなる令和6年度補正予算並びに令和7年度予算を迅速かつ着実に執行する。また、米国の関税措置に関し総合的な対応を行うため、『米国の関税措置に関する総合対策本部』を設置し、必要な取組を進めていく」とした。

世界中を巻き込むトランプ劇場が続いている。4月初旬に発表された

関税率は想定以上で、製造業を中心とした景気の下振れが懸念される事態となった。政府レベルの交渉が続いているほか、4月25日には「米国関税措置を受けた緊急対応パッケージ」が発表されているが、裾野の広い自動車産業などへの影響や、近畿と関係の深い中国経済の失速度合い次第では中長期スパンでの中小・零細企業の倒産増加に繋がりがかねない。米価格は備蓄米放出にもかかわらず、昨年比で倍の水準から落ち着く様子がうかがえず、引き続き物価高騰や人手不足などの課題への対応も求められる。4月13日には「大阪・関西万博」が開幕しており今後、近畿経済へのプラスの効果が期待される一方、インバウンドへの対応などで人手不足がより深刻化する恐れもある。為替相場は近時、円安は正方向で進んでいるものの、乱高下すれば逆に中小企業の体力を奪いかねない。いずれにせよコロナ禍以降で最大の経済変動を迎え不確実性が高まるなか、引き続き小口主体で、経営が行き詰まるケースが増加する可能性は高まっている。

（株）東京商工リサーチ奈良支店調べ）